

ブラックアンドホワイト
2019岩手県B & Wショウ
 経産牛の準名誉賞に酒多利明さん

県ホルスタイン改良同志会（八幡勝幸会長）主催の「2019岩手県ブラックアンドホワイトショウ」は、4月26日雫石町の全農いわて中央家畜市場で開催され県内各地から計85頭（本町から20頭）の酪農家自慢の牛が出品されました。

月齢別に体型や成長度合いなど、改良の成果を競い合い、審査の結果、本町の出品者で各部の1位に入賞したのは、第5部および第9部の酒多利明さん（35歳、野中）でした。また、第9部1位になった酒多さんの出品牛が、経産牛の部の準名誉賞に輝きました。



受賞者による記念撮影の様子④と準名誉賞に輝いた酒多利明さんの出品牛（ミスPVレーガングレストスパーク）



審査を待つ酪農家の皆さんと審査員のポールトラップさん⑤

ブラックアンドホワイト
第45回岩手県北B & Wショウ

県北ホルスタインクラブ（八幡勝幸会長）主催の第45回県北ブラックアンドホワイトショウは4月21日、くずまき高原牧場チャレンジハウスで開催され町内外から85頭の牛が出品され、改良の成果を競い合いました。

審査の結果、町内出品牛の各部の1位は次のとおりです。（敬称略）【第2・6部】八幡勝幸（星野）【第3部】上野勝俊（小田）【第8部】中村大地（四日市）【第9部】中六角保広（中村）【第12部】牧場牛群、折元大樹（遠矢場）

※第10部2位の酒多利明さんが経産牛準名誉賞を受賞しました。



第20回 葛巻町植樹祭
 次代につなぐ豊かな森林



1 鈴木町長から記念品を受け取る児童
 2 植樹したヤマツツジに土をかける園児たち
 3 トウガを使い穴を掘る児童
 4 苗木の周りをしっかりと踏み固める児童たち

第20回植樹祭（町産業振興協議会主催）は5月11日、森のこだま館周辺で行われ、町内の保育園児や児童、林業関係者など約300人が参加し、ヤマツツジ300本を植樹しました。

開会式で鈴木重男町長は「町にはカラマツやアカマツなど豊富な森林資源があります。山づくりに対する思いや大切さを次の時代に伝える一日にしましょう」とあいさつしました。

参加者たちは、グループ

ごとに各区画に分かれ、穴を掘るトウガの使い方や植樹の仕方などの説明を受けながら、ヤマツツジを植樹。優しく土をかけた後、倒れないように苗木の周りを力強く踏み固め、丁寧にしっかりと植え付けていました。

植樹に参加した高島梨央ちゃん（江刈小5年）は「自然や虫が好きなので、土を掘ったり植樹するのが楽しかったです」と仲間と協力しながら作業を進め、充実した表情を浮かべていました。

祝 百寿

山崎ナミさんが**100歳**を迎える
 大正8年5月8日生まれ

大正8年5月8日生まれの山崎ナミさん（寺田）が100歳の誕生日を迎えられました。

鈴木重男町長は5月8日、ナミさんのもとを訪れ「大正、昭和、平成、令和とこの100年力強く生きてこられました。今後も安心して楽しい毎日を過ごし、いつまでも長生きしてください」とあいさつ。お祝い金と花束などを贈り、ご家族と一緒に百寿を喜びました。

町内の100歳以上の方々（5月24日現在）は、生年月日順に近藤トミノさん（101歳・星野）、松山マツエさん（101歳・小苗代）、深澤口ナヲさん（100歳・野中）、山崎ナミさん（100歳・寺田）の4名です。



鈴木町長から贈られた花束を手に家族や関係者らと100歳の誕生日を祝うナミさん(中央)